

～初級から楽しく描こう～  
第12期 楽しい水彩・パステル

【12月の活動報告】

テーマ

12月8日(月)(モデル)コスチュームモデルを描くA

◎コスチュームモデルをクロッキー(速写)するポイント等について講義

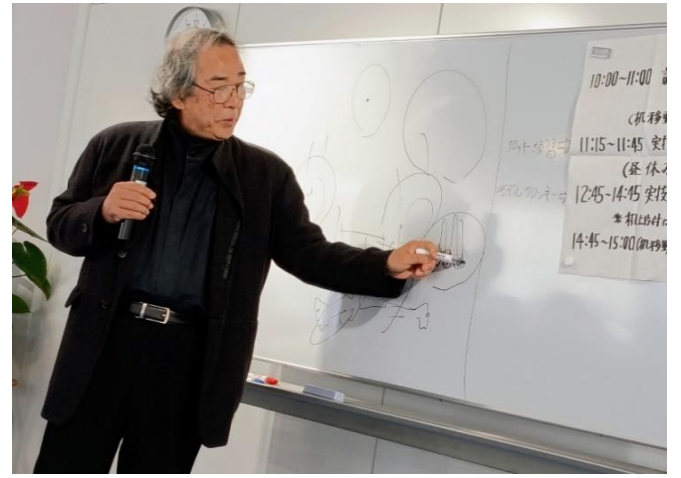
- ・ 細部は気にせず首、肩、腰そして足へ流れる大きな曲線で捉え 全体から少しづつ細部へと描き進める
- ・ 流し描きの方法とコツ、ならびにコスチュームの基本、コスチュームと衣服の模様の描き方などについての説明

◎午前中残りの時間で午後の本番に備え 土方先生、金佐CAをモデルにして10分、5分のクロッキーをリハーサル練習

◎午後実技指導(モデルクロッキー)

バレリーナ着衣モデルによる20分 2回、10分 3回、5分 2回、合計7ポーズのクロッキーを行い、各々1作品について土方先生から講評

◎放課後有志にて高槻市立総合市民交流センターのギャラリーはなみずきにて開催中の「たまりば高槻」会の水彩画展示会を鑑賞

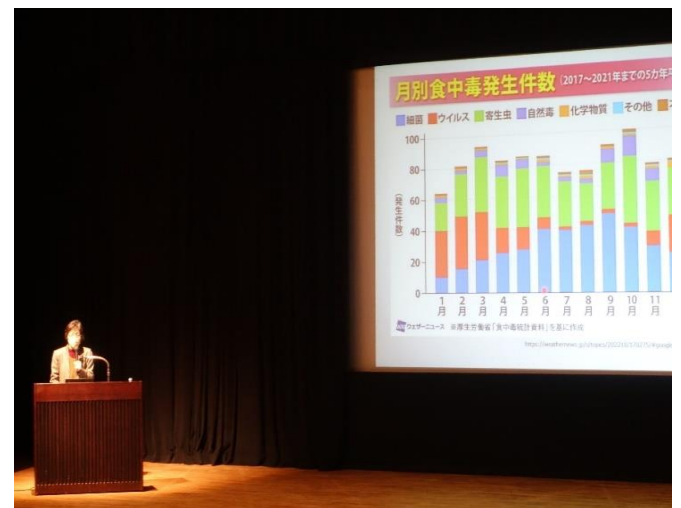


12月19日(木)大学提携受講 豊中文化芸術センター アクア文化ホール

◎講師:梅花女子大学管理栄養学科 林 有希子教授

テーマ「高齢の方が特に気をつけるべき食中毒」

- ・ 高齢の方が特に気をつけるべき食中毒について紹介され、その対策法について説明があった
- ・ 特にノロウィルス食中毒について感染経路、主な症状、予防対策について詳しく紹介された
- ・ 高齢者は免疫力が低下し、持病のある人も多いので、重症化しやすいリスクがあり気をつけたい



テーマ

12月23日(月)水彩(人物自画像1)胸像を描く(写真と鏡の使用)

- ・ 透明水彩の流動的な絵具の特性と光輝く色彩は 人物の印象を素早く捉え 普段着の肖像画を描くには最適である
- ・ 肖像画の技術を向上させる良い方法の一つとして自分をモデルにして描く自画像がある
- ・ 写真カメラ(コピー)は短時間に的確に物を捉える機能的な有効性からして有用である

◎実技指導(鏡、写真などを使った自画像)

水彩画、パステル、鉛筆等を各々用いた自画像などを作成

